

1年で最も美しい時期

浜野浦の棚田

田植えを終えた玄海町の「浜野浦の棚田」が1年で最も美しい時期を迎えている。夕暮れ時には県内外から大勢のアマチュアカメラマンが訪れ、沈む夕日で水田が赤く染まる光景をカメラに収めている。苗が成長して水面が見えなくなる今月下旬まで楽しめる。

棚田は、海岸から駆け上がる階段のように斜面を幾重にも連なっている。シャッターチャンスは水平線に沈むうとする夕日が海面と水田をオレンジ色に染

め、あぜ道が描く幾何学的模様。晴れた日です。

も夕暮れ時は太陽が雲に隠れることが多く、カメラマンは雲の間から光が差し込むのを待つてシャッターを切っていた。唐津市の60代女性は「太陽の高さで田んぼの水面の色が刻

々と変わって幻想的」と見入っていた。今年4月20日に水を張り、同下旬から5月上旬に田植えが行われた。ゴールデンウィーク(GW)には県外ナンバーの車も多く訪

れ、九州以外のナンバーもあった。GWだけで4000人以上(昨年は3800人)の人数でにぎわい、その後家族連れや若いカップルなどが連日、見物に訪れているという。

棚田は、戦国〜江戸時代に山を切り開き、石を積み上げ1段1段築かれた。その後も整備を繰り返し、今は11・5畝に大小283枚の棚田がある。199



「浜野浦の棚田」を幻想的に照らす夕日

9年に「日本の棚田百選」に選ばれ、2007年に「恋人の聖地」、11年に「佐賀県遺産」に認定された。

【原田哲郎】